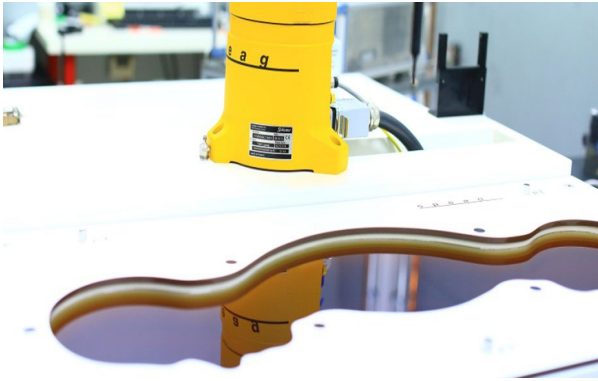


日本初の民間認証機関が実現する信頼の試験・認証

日本国内で使用される特定の無線・有線通信機器は、電波法及び電気通信事業法の認証を取得していただく必要があります。

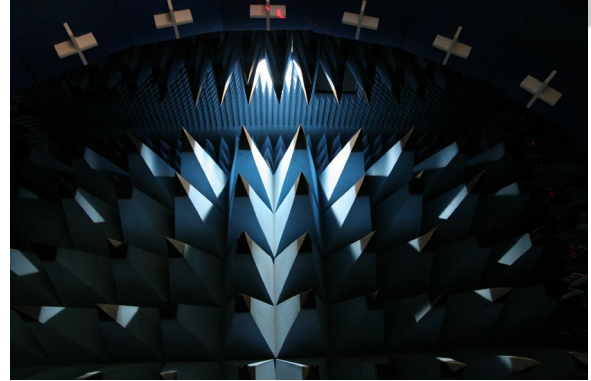
株式会社ディーエスピーリサーチは、日本初の民間の認証機関として、長年培った経験を活かし、お客様のご要望に柔軟にお応えします。

高品質でスムーズな試験・認証サービスをご提供致します。



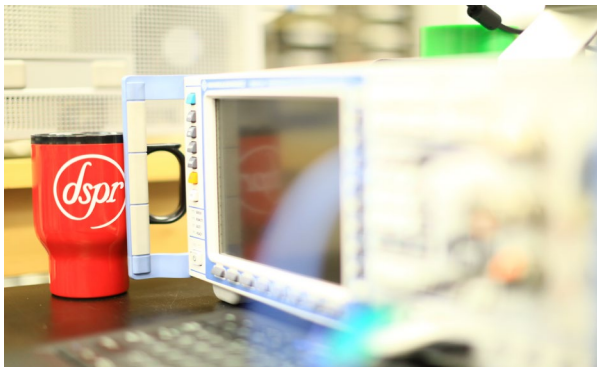
電波法 認証・試験

Wi-Fi/BT LPWA・IoT機器
3G/4G/5G/6G UWB
ミリ波レーダー・センサーシステム
人体曝露(SAR/IPD)



その他サービス

各種評価試験 法務支援サービス
検査測定システム開発 設計合致支援サービス
登録点検 海外認証技術支援サービス
実験試験局申請サポート 微弱無線局の証明 等



電気通信事業法 認証・試験

Wi-Fi/BT
3G/4G/5G/6G
有線通信機器(同軸・光回線) 等



グループ会社との連携

弊社は一般財団法人日本品質保証機構(JQA)のグループ会社です。

ワンストップにて電気安全及びEMC試験等の対応も可能です。

JQA 一般財団法人 日本品質保証機構

株式会社ディーエスピーリサーチ

兵庫県神戸市中央区港島南町1-4-3
078-940-0377(代表) / sch_rf@dspr.co.jp
www.dspr.co.jp



HPはこちら

©DSPR2025



DSP Research, Inc.
with the partner

2022年よりJQAのグループ会社となりました。

加盟団体/参加会合

連携/メンバーシップによる強み

日本

MRA（総務省主催国際相互認証会議）

HATS推進会議（高度通信システム相互接続推進会議）

ARIB（電波産業会）

ICCJ（情報通信認証連絡会）

MCPC（モバイルコンピューティング推進コンソーシアム）

国外

APECTEL MRATF（2017年 APECTEL議長就任）

REDCA リエゾン（欧州、ICCJとして参加）

TCB-Council リエゾン（米国、ICCJとして参加）

NIST WORKSHOP（米国）

NCC-RCB Council リエゾン（台湾、ICCJとして参加）



沿革

- | | |
|-------|---|
| 1995年 | 株式会社ディーエスピーリサーチ設立 |
| 1999年 | 第二種認定試験事業者に認定（電気通信事業法・国内初） |
| 2000年 | 第一種認定試験事業者に認定（電気通信事業法）
特定無線設備点検事業者に認定（電波法） |
| 2002年 | 指定証明機関に指定（電波法） 現在：登録証明機関
指定認定機関に指定（電気通信事業法） 現在：登録認定機関
民間の法人として日本初の指定証明・認定機関の業務を開始 |
| 2008年 | 本社を大阪府吹田市から神戸市中央区に移転 |
| 2014年 | ISO/IEC 17025:2005 取得 |
| 2022年 | 一般財団法人日本品質保証機構(JQA) のグループ会社となる |

株式会社ディーエスピーリサーチ

兵庫県神戸市中央区港島南町1-4-3
078-940-0377(代表) / sch_rf@dspr.co.jp
www.dspr.co.jp



HPはこちら

©DSPR2025



DSP Research, Inc.
with the partner

2022年よりJQAのグループ会社となりました。

設計段階から市場投入後まで ワンストップサポート

設計

開発

調達

製造

検査

在庫管理

販売

電波法・電気通信事業法

設計開発段階から認証取得、工事設計合致義務、市場トラブルまでサポート

確認試験の実施

技術基準に基づく確認、性能確認をオンサイト、フィールド、DSPR設備などお客様の要望に応じて柔軟に対応

品質管理評価用システムの提供

お客様の状況に合わせて負荷の少ない適切な品質検査方法や簡易測定システムの納入/レンタルなどをご提案

測定方法のご提案

特殊な製品などに対する測定方法のアドバイス、検査システム開発 等

海外認証 技術支援サービス

海外認証取得をトータルでサポート

工場検査/抜き取り試験

工場の品質管理体制の定期的なチェック
製造ラインからの抜き取り試験にも対応

法務支援/総務省対応等

周波数割り当てのない製品の法制化へのサポートや法解釈、市場トラブルなどに関するご相談

プライベートセミナー/RFエンジニアトレーニング

お客様の品質管理担当者、設計開発担当者へのトレーニング実施

総務省との折衝・事前交渉や、新製品・既認証製品に関する技術サポート等、お客様の様々なニーズに沿ったご支援をさせていただきます

電波法及び電気通信事業法の総務省令等の新規および改正について、検討の段階から総務省が設置する作業班のメンバーとして深く関わっております。

総務省関係

情報通信審議会

陸上無線通信委員会（構成員）

UWB無線システム野外利用検討作業班(H30～R2)
60GHz帯無線設備作業班(R1～R2)
5.2GHz帯及び6GHz帯無線LAN作業班(R3～)
小電力作業班TPMS・RKEシステムアドホックグループ(R5～R6年)

電波利用環境委員会（構成員）

比吸収率測定方法作業班(H23～H26)
電力密度評価方法作業班(H30～R6)
基地局等評価方法作業班(R2)

ARIB関係

電波産業会(ARIB)正会員

規格会議（構成員）
空港滑走路面異物検知レーダー分科会
小電力無線局作業班

無線LANシステム開発部会（構成員）

株式会社ディーエスピーリサーチ

兵庫県神戸市中央区港島南町1-4-3
078-940-0377(代表) / sch_rf@dspr.co.jp
www.dspr.co.jp



HPはこちら

©DSPR2025



DSP Research, Inc.
with the partner

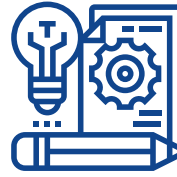
2022年よりJQAのグループ会社となりました。

その他のサービス



法務支援

既存の技術基準に当てはまらない無線設備・周波数割り当てがされていない無線設備などに対して、官庁折衝から実運用に至るまで徹底的に専門家がサポート。



トレーニング

RFテストエンジニア育成トレーニング

LTEや無線LANに関するコンプライアンス試験を対象とした測定試験員の育成トレーニング



テクニカルミーティング

通信機器などに関する基準認証制度及び、技術基準、測定方法についてのご相談、電波法に関する問題解決方法等を個別に打ち合わせ。



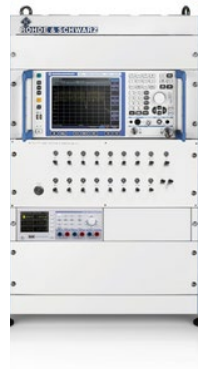
プライベートセミナー

技術基準適合証明に関わるコンプライアンス対策として、お客様の個別ニーズに合わせたセミナーのご提供。（設計合致義務への対応方法の最適化や法改正への事前対策等）

システム開発

J-CARETS System（自動測定システム）

電波法に基づく特性試験の試験時間を短縮するために、開発した自動化システムです。電波法で要求される特性試験の自動化及び、試験報告書の自動作成が可能であり、測定の合理化により時間短縮かつ高度な測定が実現できます。（Wi-Fi、Bluetooth、2.4GHz帯・ZigBee、4GLTE 5G Sub6等）

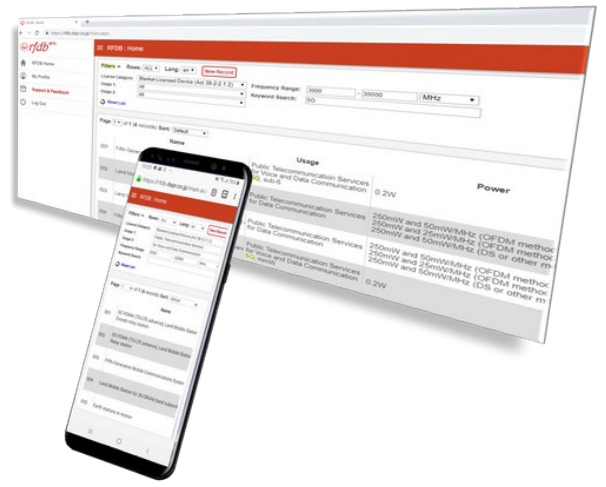


Star Gate System（3次元解析測定）

- CTIA Over-the Air Performance Test
- IEEE Std. 149-1979 アンテナ特性試験 3D
- 周波数レンジ 400MHz~6GHz
- アクティブアンテナ素子: 23（標準）

無線設備法令検索システム

日本の電波法におけるすべての特定無線設備の技術基準の情報を提供するサブスクリプション型のデータベース・サービスを提供しています。最新の情報を含む法令を英語と日本語で検索も可能です。



株式会社ディーエスピーリサーチ

兵庫県神戸市中央区港島南町1-4-3
078-940-0377(代表) / sch_rf@dspr.co.jp
www.dspr.co.jp



HPはこちら



DSP Research, Inc.
with the partner

2022年よりJQAのグループ会社となりました。

先進のミリ波／テラヘルツ波の測定技術で 未来のモビリティを支えます。



あらゆる産業のコア技術に、ミリ波が支える産業の次世代

車載レーダー/センサーの進化

60GHz、76GHz、79GHzのミリ波製品は既に実用化され、90GHz、140GHzといったより高精度なレーダーも自動車のみならず、鉄道、空港、物流、建設、災害対応などの幅広い産業分野での活用が期待されています。また、次世代通信のBeyond5G、6Gでは300GHz帯といったテラヘルツ波帯が用いられます。

環境影響を受けないセンサ性能

直線性が強いので、雨や雪が降っている悪天候な状況でも、遠くまで検出することが可能です。

レーザーやカメラを使用したセンサとは異なり、周囲の明るさに左右されず安定した性能を発揮。さらに3Dイメージングセンサとしても活用可能で、幅広いアプリケーションに応用できます。

豊富な実績 × 専用設備で、信頼の評価環境を提供

最先端設備の導入

当社はお客様が取り組まれているミリ波/テラヘルツ波の最先端技術をサポートするために積極的に測定体制の整備を進めております。

330GHzまでカバー可能な測定設備を備え、実験試験局の登録点検もサポートします。

DSPRの技術と経験に裏打ちされた評価体制

ミリ波測定の高額かつ高度な測定器の操作には、それを使いこなすプロフェッショナルなエンジニアチームが不可欠です。

お客様より信頼される当社エンジニアチームは通信機器や各種センサーの評価依頼において豊富な実績があります。

お客様へのメッセージ

自動車を始め、多様な分野でミリ波/テラヘルツ波技術の活用が進む中、当社は測定設備及び熟練技術者による高度な評価・認証サービスを提供いたします。

ご不明点や技術的なご相談は、どうぞお気軽にお問い合わせください。

株式会社ディーエスピーリサーチ

兵庫県神戸市中央区港島南町1-4-3
078-940-0377(代表) / sch_rf@dspr.co.jp
www.dspr.co.jp



HPはこちら

©DSPR2025

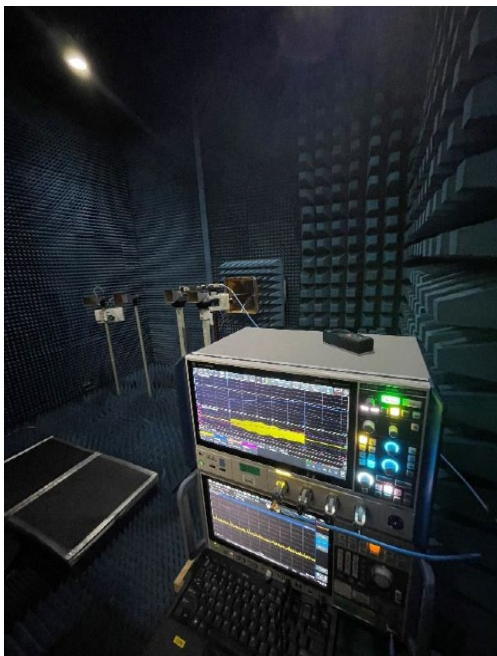
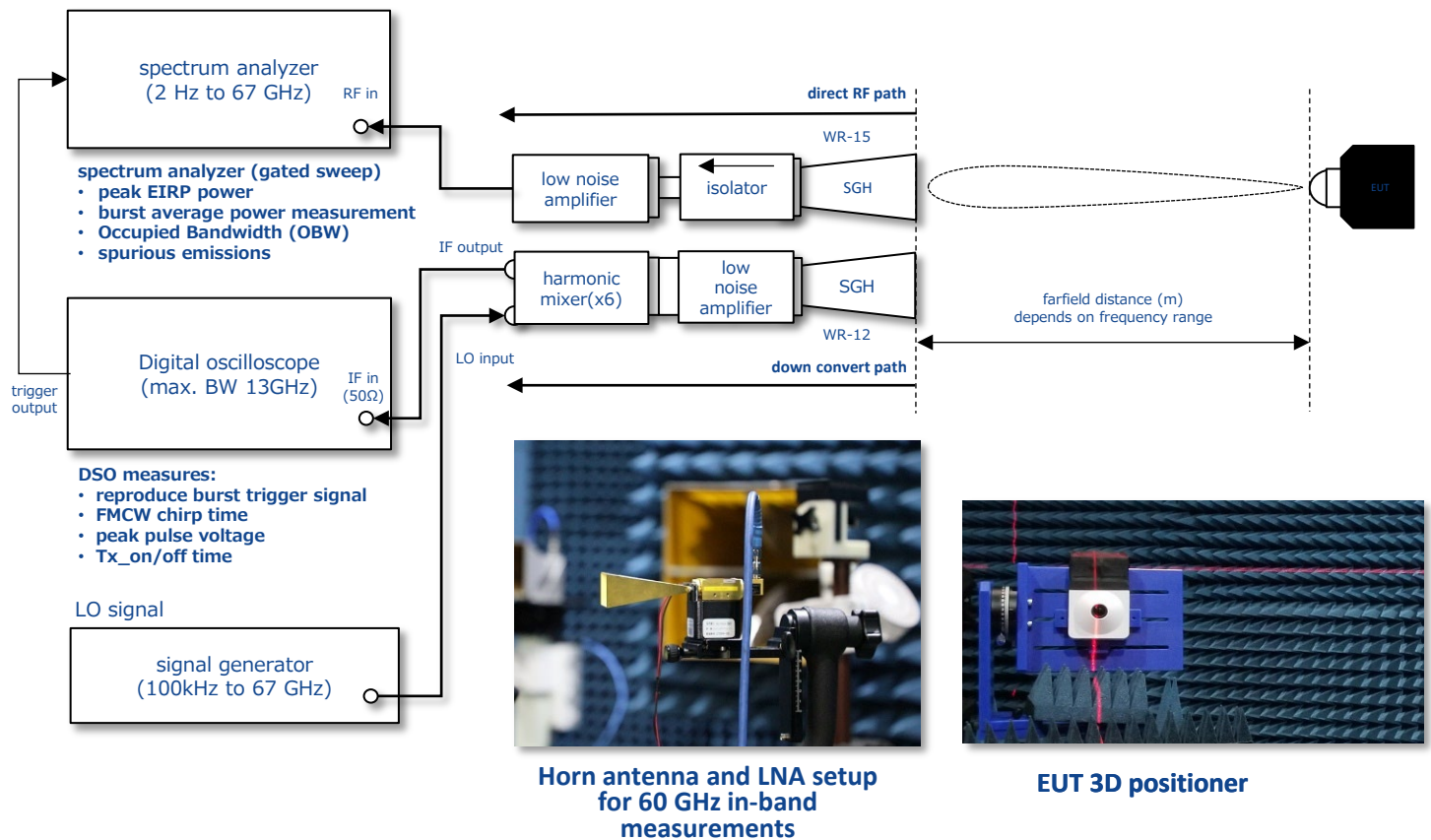


DSP Research, Inc.
with the partner

2022年よりJQAのグループ会社となりました。

ミリ波レーダー・センサーの試験用設備

typical measurement setup for mm-wave radar/sensor



mm-Wave DFF test chamber

ミリ波の測定環境構築

高速のチャープ信号やパルス信号を完全に捕捉し
正確な測定を行うためのシステム構築を当社で
実現しております。

上記の図は、その一つの例です。

株式会社ディーエスピーリサーチ

兵庫県神戸市中央区港島南町1-4-3
078-940-0377(代表) / sch_rf@dspr.co.jp
www.dspr.co.jp



HPはこちら

©DSPR2025



DSP Research, Inc.
with the partner

2022年よりJQAのグループ会社となりました。